

## 読書のまち宣言

### 越前市

国府の輝かしい歴史と文化を継承し、はぐくんできたわたしたち越前市民は、地域力を生かして、いつでも、どこでも、誰でも読書に親しむことができる環境を整えます。そして、越前市にゆかりのある本などを読み合うことを通して住むことに誇りを持てる越前市民を育て、夢や希望を語り合えるまちづくりを目指すため、ここに読書のまちを宣言します。

- 1 わたしたちは、赤ちゃんを愛情豊かに育てる親子読み聞かせに取り組みます。
- 1 わたしたちは、子どもの読書習慣を育てる朝読書・読み聞かせに取り組みます。
- 1 わたしたちは、親子や家族みんなで仲良く読書に親しむ家読書に取り組みます。
- 1 わたしたちは、郷土の歴史や文化、伝統などに触れる地域読書に取り組みます。
- 1 わたしたちは、毎月第3土曜日を市民読書の日と定め生涯読書に取り組みます。

### 用語解説

- 「親子読み聞かせ」保護者が赤ちゃん（胎児から）に絵本を読み聞かせることで、心のふれ合いとともに、赤ちゃんにも読書の楽しさを知ってもらい、読書を習慣づけようとするものです。本年度から、ブックスタートも開始します。
- 「朝読書（あさどく）」小・中・高校において始業時間前に読書することで、読書を習慣づけようとするものです。
- 「家読書（うちどく）」家族で読書の習慣を共有し、本の内容を家族で話し合うことで、家族の絆や、本の内容理解を深めようとするものです。
- 「地域読書（まちどく）」郷土に関係ある歴史・文化・伝統などの本や、郷土にゆかりのある作家の本を読むことで、郷土に対する愛着や認識を深めようとするものです。
- 「生涯読書（いきがいどく）」は、子どもから高齢者まで読書に親しみ人生を豊かにしようとするものです。